

ST-5
#19.69

Birth Racing Project

Press release - 2015. 09.05-06

BRP
BIRTH RACING PROJECT

Race Report



Super Taikyu 2015 Series Round-5 / Okayama

(2015.09.05-06)

www.brp.gr.com

BRP★J'SRACING 2台のフィット3は、後半戦の岡山を69号車がクラス優勝、19号車は他車のクラッシュに巻き込まれ無念のリタイアで終える。

BRP★J'SRACINGは2015年9月5日～6日に岡山国際サーキットで開催された「スーパー耐久シリーズ 第5戦 岡山」において、69号車がクラス1位、そして19号車が不運にも他車のクラッシュに巻き込まれて無念のリタイアとなりましたが、年間チャンピオンシップは、ライバルの2号車もリタイアの為同一ポイントで最終戦の鈴鹿で決着をつける事となった。

【9月3日(木)フリー】天候:晴れ 路面:DRY

今季よりフィット3の2台体制で参戦しているBRP★J'SRACINGは、69号車で既に全戦オートポリスにて3年連続シリーズチャンピオン獲得し、19号車もライバル2号車とのシリーズ2位争いは同一ポイントで正に一步も引けない戦いがスタートしました。木曜日から勢力的にセットアップ走行を開始しました。

【9月4日(金)公式フリー】天候:晴れ 路面:DRY→WET→DRY

昨日のテスト走行データをベースに更に、公式フリー走行の3本で明日から始まる予選・決勝レースに向けたセットアップを進めます。今季より2台のフィット3をなった為に、2つの異なるセットアップを同時にテストする事により、セットアップのスピードが2倍以上となり非常に効率があがる体制が整いました。昨日に続き2台共に予定通りのテストメニューを消化して、明日の予選レースに臨みます。

ST-5
#19.69

Birth Racing Project

Press release - 2015. 09.05-06

BRP
BIRTH RACING PROJECT

【9月5日(土)公式予選】天候:晴れ 路面:DRY

快晴の中いよいよ公式予選が始まりました。19号車はAドライバーの古宮選手がアタックを開始して1'50.409でクラス2番手を獲得し、続くBドライバーの奥村選手も路温が高くなる中アタックを開始、1'50.744を叩き出し、合算で予選クラス3番手のポジションを獲得する事ができました。69号車もAドライバーの大野選手からアタックを開始し、1'49.754でクラス1番手を獲得し、続くBドライバー梅本選手も1'49.624の好タイム合算で予選1番手を獲得しました。2台共好ポジションからのスタートとなりました。



【第5戦岡山ST5クラス予選結果】

(19号車)

Aドライバー:古宮 正信	コース:ドライ	タイヤ:スリック	1'50.409	クラス 2 位
Bドライバー:奥村 浩一	コース:ドライ	タイヤ:スリック	1'50.744	クラス 3 位
Cドライバー:新垣 元	コース:ドライ	タイヤ:スリック	1'52.420	クラス 2 位

(69号車)

Aドライバー:大野 尊久	コース:ドライ	タイヤ:スリック	1'49.754	クラス 1 位
Bドライバー:梅本 淳一	コース:ドライ	タイヤ:スリック	1'49.624	クラス 1 位

1 位	No.69	BRP★J'SRACINGフィット3 (GK5)	3'39.378
2 位	No.11	隅元建設×BSR WM☆Vitz (NCP131)	3'41.044
3 位	No.19	BRP★J'SRACINGフィット3 (GK5)	3'41.153
4 位	No.2	ホンダカーズ野崎with CUSCO&BOMEX FIR (GK5)	3'41.213
5 位	No.71	ピースMS制動屋SPM大川ENGフィット2 (GE8)	3'43.618
6 位	No.213	WAKO'S APP 菅野自動車 Vitz (NCP91)	3'47.180
7 位	No.33	東伸★RAYS★μ★WAKO'★Vitz (NCP91)	3'47.936
8 位	No.17	DXLアラゴスタNOPROデミオSKY-D (DJ5F5)	3'48.362



【9月6日(日)決勝】天候:雨→曇り 路面:WET→DRY

いよいよ後半戦の岡山での3時間レースがスタートしました。BRPの2台のフィット3は順調に周回を重ねて、2台でトップグループを形成します。ライバルの2号車が、車両トラブルとなり、早々にリタイアし、一時は19号車がトップを走行しますが、突如、左フロントタイヤの脱落が発生し、3輪でピットに帰り修復し、なんとかコースに復帰しますが修復作業でのタイムロスが響き、完走を目指して走行して1ポイントでも多く獲得するレース戦略への変更を余儀なくされました。レースも残り40分となった所で、前方を走行する他クラスの車両のクラッシュに巻き込まれて19号車は最終コーナー立ち上がりで全損のクラッシュをうけてリタイアとなりました。69号車はそのまま危なげなくレースを終えて、半数がリタイアになるサバイバルレースをクラス優勝でレースを終えました。

【第5戦岡山ST5クラス決勝レース結果】

1位	No.69	BRP★J'S RACING フィット3 (GK5)	3:03'09.150
2位	No.11	隅元建設×BSR WM ☆Vitz (NCP131)	3:02'38.964
3位	No.213	WAKO'S APP 菅野自動車 Vitz (NCP91)	3:01'21.220
4位	No.33	東伸★RAYS★μ★WAKO'★Vitz (NCP91)	3:02'05.763

リタイア	No.19	BRP★J'S RACING フィット3 (GK5)	2:20'10.732
リタイア	No.2	ホンダカーズ野崎with CUSCO&BOMEX FIR (GK5)	1:21'44.537
リタイア	No.17	DXLアラゴスタNOPROデミオSKY-D (DJ5FS)	35'14.069
リタイア	No.71	ピースMS制動屋SPM大川IENG フィット2 (GE8)	出走せず



【コメント】

チーム代表兼ドライバー：奥村浩一

前戦オートポリスでは、チームワンツーフィニッシュという最高の結果を獲得し、69号車がシリーズチャンピオンを獲得した事により、続くこの岡山戦でも、レースウィーク中流れも良く順調にドライバーもスタッフも自分に与えられた仕事を、プロとしてきっちり熟していき、レース中に一時は首位2台で独走するレース展開を見せましたが、レースの女神は19号車に試練を与えて、車両トラブルに続き他車のクラッシュに巻き込まれて車両全損という、言葉にできないレース結果となってしまいました。

19号車は車両の損傷が激しく、修理で復元できるレベルではなく、次戦の最終戦鈴鹿には車両が間に合わない事態となりまして、急遽2013年にシリーズチャンピオンを獲得したフィット2(GE8)にて最終戦は戦わざるをえない状態となってしまいました。ライバル2号車とのシリーズランキング2位争いは同一ポイントで、最終戦鈴鹿を迎える事になりますので、正にガチンコでどちらが先にチェッカーを受けるかで、シリーズランキング2位が決まる形となります。その重要な最終戦でフィット2での参戦になる事は、正直レース前から非常に厳しい戦いになる事は安易に予想されますが、最後の最後まで諦めずに全力で走り切る事がチームのポリシーですので、そのポリシーを最後まで貫きレースの女神が微笑むように、チーム一丸となっただがむしやらに戦いたいと思いますので、引き続きのご支援・ご声援の程何卒よろしくお願い致します。



ST-5
#19.69

Birth Racing Project

Press release - 2015. 09.05-06

BRP
BIRTH RACING PROJECT



■ 2015 年 BRP スーパー耐久プロジェクトパートナー



順不同

プレスリリースに関するお問い合わせ先: office@brp.gr.com



BIRTH RACING PROJECT
www.brp.gr.com